

製品名: SERPINA1 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM81647**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	IHC,ICC,ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	IHC 1:200-1:1000,ICC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	46.7kDa

抗原情報

遺伝子名	SERPINA1
別名	PI; A1A; AAT; PI1; A1AT; PRO2275; alpha1AT
遺伝子 ID	5265.0
SwissProt ID	P01009
免疫原	大腸菌で発現したヒト SERPINA1 (AA: 23-237) の精製された組み換え断片。

背景

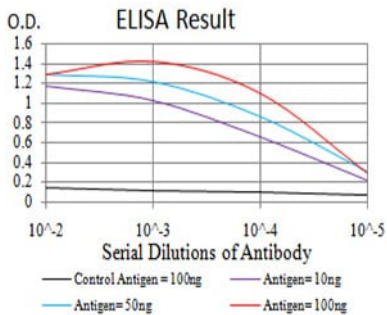
この遺伝子によってコードされるタンパク質は分泌型であり、セリンプロテアーゼ阻害剤としてエラスターゼ、プラスミン、トロンピン、トリプシン、キモトリプシン、プラスミノーゲンアクチベーターなどを標的とします。この遺伝子の欠陥は、肺気腫や肝疾患

を引き起こす可能性があります。この遺伝子には、同じタンパク質をコードする複数の転写産物バリエーションがみついています。

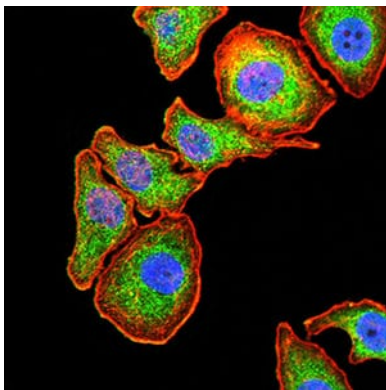
研究分野

-

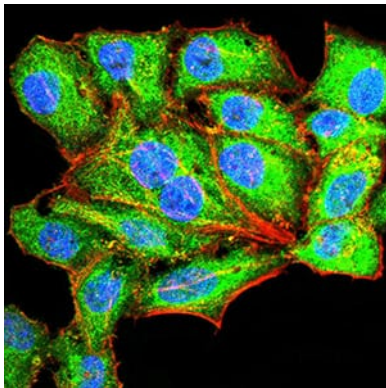
画像データ



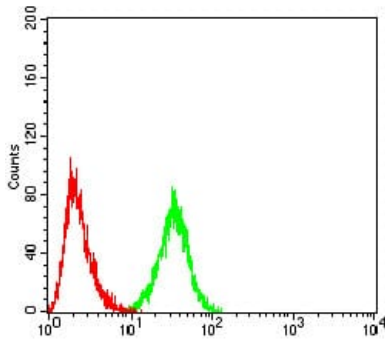
黒線: コントロール抗原 (100 ng) ; 紫線: 抗原 (10 ng) ; 青線: 抗原 (50 ng) ; 赤線: 抗原 (100 ng)



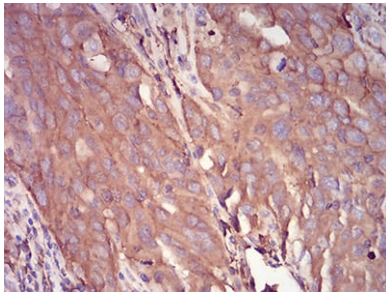
SERPINA1 マウス mAb (緑) を用いた GC-7901 細胞の免疫蛍光染色。青: DRAQ5 蛍光 DNA 色素。赤: Alexa Fluor-555 ファロイジンで標識されたアクチンフィラメント。



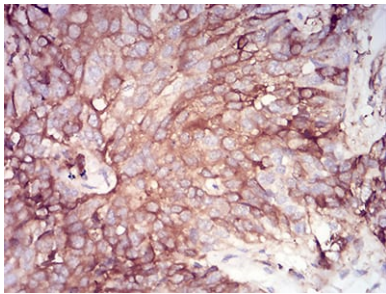
SERPINA1 マウス mAb (緑) を用いた HepG2 細胞の免疫蛍光染色。青: DRAQ5 蛍光 DNA 色素。赤: Alexa Fluor-555 ファロイジンで標識したアクチンフィラメント。



SERPINA1 マウス mAb (緑) とネガティブコントロール (赤) を使用した Hela 細胞のフローサイトメトリー分析。



SERPINA1 マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト卵巣癌組織の免疫組織化学分析。



SERPINA1 マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト膀胱癌組織の免疫組織化学分析。